

2021/4/6(火)夕刊デイリー

「元気に笑顔で登校して」

日向地区の新入学児童へ

西の丸からランドセルカバー

県北を中心に遊技場を開設する西の丸(西谷淳社長)は5日、小学校に入学する日向地区の新入児童全員分のランドセルカバー750枚を、日向地区交通安全協会(長谷川実利会長)に贈った。

この日は日向警察署で贈呈式があり、垂水一洋署長ら立ち合いの下、西谷社長が長谷川会長に目録を手渡した。

西谷社長は「子どもたちには6年間、元気に笑顔で安心安全に登下校してほしい」とあいさつ。長谷川会長は「子どもたちの安心安全のための

県北を中心に遊技場を開設する西の丸(西谷淳社長)は5日、小学校に入学する日向地区の新入児童全員分のランドセルカバー750枚を、日向地区交通安全協会(長谷川実利会長)に贈った。

同社では交通安全、防犯、環境美化、災害復旧支援などボランティア活動を実践し、地域貢献を図っている。ランドセルカバーの贈呈は1999年度から始め、今年で23年目。これまでに延岡地区に3万76枚、日向地区に2万2516枚を贈っている。

取り組みを長きにわたりて継続されていることに深く感謝している。垂水署長も活動に敬意を表し、「私たちも外部活動を通じて子どもや高齢者の事故防止に全力を尽くしたい」と話した。



ランドセルカバーの贈呈式。垂水署長、長谷川会長、西谷社長(左から)=撮影時のマスクを外しています